

お手入れ方法		臭いや汚れ、カビ等を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをお願いします。	注意
本体	●本体の浸け置き洗いはしないでください。プラスチック部品と金属の隙間に水が侵入しサビが発生したり他のものを汚したりします。 ●食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●通常のお手入れは中性洗剤をご使用ください。汚れた際は流水でよく洗ってから乾いた布で拭き取ってください。 ●食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)
中せん	●塩素系漂白剤は使用しないでください。(内部のスプリングがサビます)	●中せんは分解できません。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
中せん	※中せんは消耗品です。損傷している場合は新しい部品に交換(有償)してください。	●中せんは分解できません。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
赤サビ状の斑点	●水に含まれる鉄分により付着したものです。食酢10%程度をお湯で薄めて入れ約30分後に柔らかいブラシでこすり取ってください。	●中せんは分解できません。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
ザラザラしたもの	●水に含まれるミネラル分(カルシウム)等によるものでクエン酸1～2%をぬるま湯に溶かし入れ、約3時間後によく洗ってください。	●中せんは分解できません。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
ひどい汚れ	●内ピンは酸素系漂白剤、又はポット用洗浄剤をぬるま湯に薄めて入れ約30分後に柔らかいスポンジで洗い十分に乾燥させてください。 ●塩素系漂白剤は絶対に使用しないでください。(サビの原因になります) ●本体の外側の汚れは、お湯で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞り、汚れを拭き取り乾いた布で十分に拭き取ってください。 ●本体外側に漂白剤を使用しないでください。(成分に因り、表面絵柄がはがれることがあります)	●中せんは分解できません。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
保管	●保管する際は、汚れを落とし十分乾燥させてから保管してください。	●中せんは分解できません。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。

ご使用方法		熱い飲み物は必ずコップに注いでお飲みください。(直接飲むと火傷の危険があります)	警告
●あらかじめ本体(内ピン)を予冷/予熱しておくで保冷/保温に効果的です。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
中せんの注意点		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●コップ・中せん・本体は煮沸しないでください。(変形や変色、故障の原因となります)		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●立てた状態でご使用ください。(逆さまにすると漏れるおそれがあります)		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●ご使用前には中せんを本体に確実に閉め込み装着してからご使用ください。(漏れる場合があります)		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●開閉ボタンを操作する時は安定したところに置き本体をしっかり持って慎重に操作してください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●食器洗浄機、乾燥機の使用、煮沸はしないでください。(変形し、中せんの空回りの原因になります)		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●熱い飲み物を入れて使用した場合は本体、中せんが完全に冷めてから洗浄してください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
温かい飲み物・冷たい飲み物をコップに注いで飲む場合		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●氷を入れてご使用になると、お飲みになるときに流量が若干なくなる場合があります。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●注ぐ時はコップを安定した場所に置いて、本体をしっかり持ち、ゆっくり注いでください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●温かい飲み物を入れた後に、内圧の上昇によりボタン操作が硬くなる場合があります。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●温かい飲み物を注ぐ時は特に注意してください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●コップに注ぎ終わったら、本体を安定した場所に置いて確実に開閉ボタンを押し閉じさせて下さい。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●コップをしっかり持ってゆっくり飲みましょう(温かい物を飲む時はやけどに注意してください)		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●コップをご使用後はコップの内側の水分を拭き取ってから本体に戻してください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●熱い飲み物は必ずコップに注いでお飲みください。やけどの原因となりますので、絶対に直接飲まないでください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。

中せんの操作方法		開閉ボタンを操作する際は、必ず製品を立てた状態にして操作してください。(熱い飲み物を入れた場合、内圧が上がり、蒸気が吹き出し、火傷の恐れがあります)	警告
①安定した場所に製品を置き、コップを外します。(製品上部から見て左回りで外すことができます)		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
②中せんの開閉レバーを矢印へ「カチッ」となるまで引き上げます。(内圧の上昇で硬いことがあります)		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
③「カチッ」となりましたら注げる(飲める)状態です。4ページの説明を参照し使用してください。(内容水が勢い良く出ることがありますので、熱い飲み物の際は特に慎重に行ってください)		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●注いだ後、中せんに多少のたまり水が残る場合があります。開閉ボタンを開めた後、注ぎ口を下に向け、たまり水を出してください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
① コップを外す 矢印の方向で 開閉レバー 中せん 注ぎ口・飲み口		② 開閉レバー(水色の部分) 矢印の方向に引き 上げてください	③ 開閉レバー(水色の部分) カチッと成り止る場所まで レバーが上がり注げる (飲める)状態です。 カチッ
●注ぎ(飲み)終わったら、必ず開閉レバーを上から軽く押し下げ、閉栓してください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
●閉栓後、コップは軽く締めてください。		●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。	●中せんはパッキンを外し洗浄することができます。
パッキンの着脱方法		パッキンを洗うことができます。	
①開閉レバーを引き上げる。		④パッキン装着の際はパッキンの上下に注意してください。また、均一に装着してください。	
②パッキンを取り外します。		●組立後は開閉ボタンを操作し作動を確認してください。また、中せん本体とパッキンとの間に隙間が無いことをお確かめください。	

<SKN-SB386NF> ステンレス製携帯用まほうびん 取扱説明書	
重要	ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。後々のためにこの説明書は大切に保管してください。
ご使用前に	
●中に入っている脱臭剤を取り出してからお使いください。	●ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。
●ご使用前にコップ・本体・中せんは十分洗浄してください。	●持ち運びの際は必ずコップを装着してください。(中せんの汚れを防ぎます)
コップ・中せんの取り付け、取り外しかた	
●左回り(時計と反対回り)で取り外せます。水筒上部から見て右回り(時計回り)で取り付けられます(しっかり締めてください)	

安全上のご注意	
●ご使用前にこの「安全の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。	
●ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や障害を未然に防止するためのものです。	
警告	△記号は、取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示しています。この警告事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します
注意	この警告事項に反した取り扱いをすると、人が重傷または物的損害を負う可能性があることを示します。
①	①記号は、禁止事項、確認事項を示しています。取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示します。
②	②記号は、禁止の行為を示しています。記号の中の内は禁止事項を意味します。
③	③記号は、必ず大人の方が確認していただく内容を示しています。
必ずお守りください	
●乳幼児の手の届かないところに置いてください。また、いたずらには十分注意してください。(けが等の重大な事故につながる恐れがあります)	●ストーブやコンロ等火のそばに近づけないでください。(火災の原因となる恐れがあります。また、製品の変形や変色の原因となります)
●ショルダーヒモを使用したままの運動はお止めください。また、遊具等でお遊びもお止めください。(体からまって締め付けや重大なけがの原因になり非常に危険です)	●ショルダーヒモは首からかけず肩からなめ掛けにしてください。
●振り回すなど乱暴に扱わないでください。(製品が自分や他の人にぶつかるなど思わぬけが、事故の原因となり非常に危険です)	●使用時に開閉ボタンを操作する際は、必ず製品を立てた状態にして操作してください。(熱い飲み物を入れた場合、内圧が上がり、蒸気が吹き出し、火傷の恐れがあります)
●飲み物の量は右図の位置までにてください。(入れすぎると漏れたりあふれ出す恐れがあり、やけどや他の物を汚す原因となります)	
製品には必ず専用の部品を取り付けてください。	

必ずお守りください。		注意
●飲み物の保温、保冷以外に使用しないでください。	●落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。(本体表面がへこんだ場合、保温・保冷性能が低下することがあります)	●塩素系漂白剤は使用しないでください。
●シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザー等は使用しないでください。(キズがついたり、サビや故障の原因となります)	●熱いやかんを口がね(開口)に触れさせないでください。(キズや変形の原因となります)	●食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)
●長時間使用しない時は、パッキンの保護の為、中せんはゆるめて保管してください。	●缶ジュース等を容器ごと入れないでください。(変形し故障の原因となります)	●氷を入れる場合は押し込まず、小さくしてお入れください。
●本体の丸洗いはしないでください。(水が浸入しサビが発生したり、他の物を汚したりします)	●かばん等にいれるときは、万一の漏れをふせぐため本体を立てた状態に入れてください。また、製品と貴重品(携帯電話・カメラ等)を一緒に入れないでください	●熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わります。お出かけの時には、ティーバック等のご使用をおすすめします。
●ご使用後は本体(内ピン)を柄のついたスポンジ等で十分に洗ってください。(臭いの発生を防止します)	●ご使用後は必ずコップを装着してください。(中せんの汚れを防ぎます)	●中せん・コップはプラスチック製です、不適切な使用により破損することがあります。ご使用の際は落としたりぶつけたりといった大きな衝撃を与えないでください。
次の物は絶対に入れないでください		
●ドライアイス・炭酸飲料(内圧が上がり中せんが開かなくなったり、内容物が吹き出る等危険です)	●みそ汁やスープ等、塩分を含んだもの(内びんはステンレスを使用していますが錆びる恐れがあります)	●牛乳・乳飲料・果汁等(成分が腐食することがあります)
●果肉・お茶の葉(つまる・漏れる等故障の原因となります)		

こんなときは		
症状	点検箇所	対処方法
●本体 保温・保冷効力が弱い	●中せんはしっかり閉まっていますか? ●びんが損傷していませんか? ●内容物の量は少なくないですか?	●中せんをしっかり閉めてください。 ●本体へこみがあると真空断熱層が保持されず保温保冷効果が発揮できません。 ●内容物の量を増やしてください。
●中せん 水が漏れてくる	●中せんのパッキンは正しく装着されていますか? ●中せんの内側に少量の内容水が残る場合があります。	●説明書の図を参照していただき、パッキンを正しく装着して下さい。 ●操作ボタンを開めた後注ぎ口を下に向け、たまり水を出してからご使用ください。
※中せんは消耗品です。使用後半年から1年をめやすにご確認ください。		
ショルダーヒモの取り付け		
●ショルダーヒモのフックを持ちした方向から上方向に向けてしっかり取り付けます。		
●取り付けした後ヒモを引っ張り確実に取り付けられているか確認してください。		